

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 11 月 29 日 (2007.11.29)

【公開番号】特開 2006-334070 (P2006-334070A)  
 【公開日】平成 18 年 12 月 14 日 (2006.12.14)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-049  
 【出願番号】特願 2005-161287 (P2005-161287)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 15 日 (2007.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を表示する表示装置と、

前記表示装置に画像表示を指示する表示信号を パラレル信号形式及びシリアル信号形式のいずれか一方の入力信号形式のみに基づいて出力する表示制御部と、

前記表示制御部から前記表示信号を 伝送可能に接続されており、前記表示信号を入力し、該表示信号を、前記表示装置に応じて画像表示を拡大させるとともに前記表示装置に応じて解像度を上昇させる拡大表示信号に変換する第 1 の信号変換部と、

前記第 1 の信号変換部から前記拡大表示信号を 伝送可能に接続されており、前記第 1 の信号変換部が出力する前記拡大表示信号を、前記表示装置で要求される他方の入力信号形式に変換する第 2 の信号変換部と、を備え、

前記表示装置は、前記第 2 の信号変換部から前記拡大表示信号を 伝送可能に接続されており、前記第 2 の信号変換部が出力する変換後の拡大表示信号を入力することで画像を表示し、

前記第 1 の信号変換部、前記第 2 の信号変換部及び前記表示制御部を各別基板に設けたことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記目的を達成するために、請求項 1 に記載の発明は、画像を表示する表示装置と、前記表示装置に画像表示を指示する表示信号を パラレル信号形式及びシリアル信号形式のいずれか一方の入力信号形式のみに基づいて出力する表示制御部と、前記表示制御部から前記表示信号を伝送可能に接続されており、前記表示信号を入力し、該表示信号を、前記表示装置に応じて画像表示を拡大させるとともに前記表示装置に応じて解像度を上昇させる拡大表示信号に変換する第 1 の信号変換部と、前記第 1 の信号変換部から前記拡大表示信号を伝送可能に接続されており、前記第 1 の信号変換部が出力する前記拡大表示信号を、前記表示装置で要求される他方の入力信号形式に変換する第 2 の信号変換部と、を備え、

前記表示装置は、前記第 2 の信号変換部から前記拡大表示信号を伝送可能に接続されており、前記第 2 の信号変換部が出力する変換後の拡大表示信号を入力することで画像を表示し、前記第 1 の信号変換部、前記第 2 の信号変換部及び前記表示制御部を各別基板に設けたことを要旨とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 5】

(イ) 前記表示制御部と前記表示装置とは、接続部を介して直接接続可能とされ、前記第 1 の信号変換部および前記第 2 の信号変換部は、前記接続部に着脱自在である。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 6】

(ロ) 前記第 2 の信号変換部は、前記第 1 の信号変換部が出力するパラレル形式の拡大表示信号をシリアル形式の拡大表示信号に変換する。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 7】

(ハ) 前記第 2 の信号変換部には、前記表示装置の入力端子の形状及び入力端子の数に応じた出力端子が接続されている。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

(ニ) 前記第 1 の信号変換部は、前記表示制御部が設けられた表示制御基板に設けられ、第 2 の信号変換部は、前記表示制御基板とは別基板に設けられている。

(ホ) 前記第 1 の信号変換部と前記第 2 の信号変換部は、前記表示制御部が設けられた表示制御基板とは別基板とされた変換基板に設けられている。